

たかのす

12月1日

No. 493

発行日 毎月1日・15日



ヘルメットをかぶって
交通事故を防止

学校保健安全教育指定校となっている、鷹巣南中学校（恵比原脩校長・生徒数140人）の全校生徒にヘルメットがプレゼントされました。

これは県共済農連が、交通事故から身を守るために贈ったもので、3分の1が自転車通学している同校では、白地に夜光塗料入りの黄色い線のヘルメットをかぶって登、下校。夜間の交通事故防止にも役立つと喜ばれています。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

10月31日現在	(前年比)
総人口 25,353人	(2人減)
男 12,364人	(3人増)
女 12,989人	(5人減)
世帯数 7,242人	(3世帯減)

町道・七日市～松沢線を整備

大型車の交差が可能に

小猿部川の河床も掘削



町道・七日市～松沢線（全長一万二千八百メートル）は、幅員が狭いことから、町で計画的に橋梁のかけ替えや、道路の拡幅改良工事を進めていましたが、同線の難所といわれる大畠・葛黒間（七日市字比留古岱地内）の特殊改良一種工事が、このほど完了しました。

同間の二百十メートルは、山やガレと

町では、町道・七日市～松沢線の、交通の流れをスムーズにするため、黒森橋梁の整備と、比留古岱地内道路拡幅工事が、冬をひかえて急ピッチで行われました。このほど今年度分工事が完了。一部供用開始して地区内関係者から喜ばれています。

大畠・葛黒間を拡幅

町では、通行の安全と車の流れをスムーズにすることのため、四千万円を投じて、工事に着手したものです。

同工事は、全幅七メートル、有効幅員五・五メートルで、大型車が交差できる二車線にするため、小猿部川の右岸の一部を埋立て拡幅しました。

また、埋立ることによって、小猿部川の流下能力が低下しないように、河床の岩石を掘削して取り除き、増水時でもスムーズに水が流れれるよう工夫されたものです。

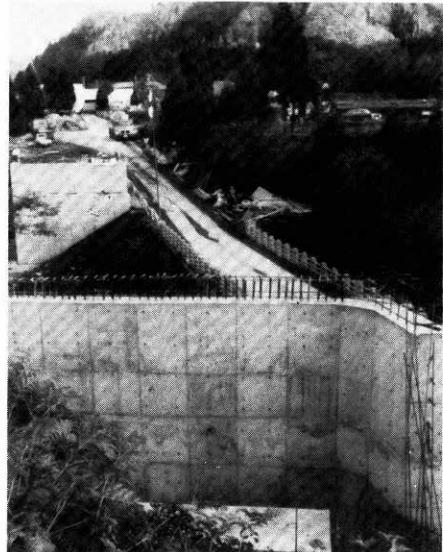
路盤工までの改良工事は、十一月十日までに完了しましたが、舗装工事は、降雪前に完成させるこ

とになっています。

同地内を通るドライバーや歩行者は、「車と交差するときは歩行者も危険だつたし、車の待避所で待たなければならなかつたが、これで安心して交差ができる」と、喜んでいます。

黒森橋は工事中

一方、町道・七日市～松沢線と



また、橋台も高くなることから増水時の急流から橋を守ることができるとあって、完成が待たれてています。

障害者の方を大切にする日です

十二月九日は

県道品類線の交差する五十メートル前的小猿部川に架設されている黒森橋が、老朽化していること、また幅員四・二メートルと狭いことから、七月十六日から三千二百十万元を投じて、橋梁整備工事が進められています。

今年度分の工事は、橋台一基、逆T型擁壁で両岸を補強するとともに、用水路を二十三メートル改修するものです。

また、橋かけは現在製作依頼しており、来年度早々に架設が予定されています。

同橋が完成されると、高さは現の橋より二・五メートルとなり、橋の長さも四十二・八メートル（現在は二十四・四メートル）、幅員七メートル（四・二メートル）と立派な橋に生まれ変わります。

また、橋台も高くなることから増水時の急流から橋を守ることができるとあって、完成が待たれています。

町長日誌
11月1日～11月15日

1日 鷹角線関係町村長会議
秋田市

2日 五城目町役場厅舎新築落成式＝五城目町

3日 大北クロスカントリー中央公園大会

4日 県部課長との行政連絡会
演説＝秋田市

5日 前知事小畠勇一郎氏の葬儀＝秋田市

6日 県農業委員合同研修会

7日 農業委員合同研修会
農業委員合同研修会

8日 級子地区テレビ共同受信
施設竣工祝い

9日 健康大学開講式

10日 年記念祝賀会

11日 鷹巣阿仁部税務協議会

12日 農業委員合同研修会

13日 級子地区テレビ共同受信
施設竣工祝い

14日 健康大学開講式

15日 県中学校新人選抜剣道大会

16日 北秋田郡連合婦人会鷹巣ブロック研修会

17日 役場職員OB会総会

昭和57年12月1日

田子ヶ沢セリ集荷場が完成

転作で産地化へ規模拡大

田子ヶ沢セリ集荷所は、綾子字田子ヶ沢地内の四百八十五・四九平方が敷地に、このほど完成しました。同集会所は、秋から初冬にかけて鍋物に欠くことのできない「セリ」を屋内水洗いするため、国の第三期山村振興農林漁業対策事業で、ことしの八月二十五日から建設を進めていたものです。

田子ヶ沢セリ集荷所は、綾子字田子ヶ沢地内の四百八十五・四九平方が敷地に、このほど完成しました。同集会所は、秋から初冬にかけて鍋物に欠くことのできない「セリ」を屋内水洗いするため、国の第三期山村振興農林漁業対策事業で、ことしの八月二十五日から建設を進めていたものです。



田子ヶ沢セリ集荷所は、綾子字田子ヶ沢地内の四百八十五・四九平方が敷地に、このほど完成しました。同集会所は、秋から初冬にかけて鍋物に欠くことのできない「セリ」を屋内水洗いするため、国の第三期山村振興農林漁業対策事業で、ことしの八月二十五日から建設を進めていたものです。

田子ヶ沢セリ集荷所は、綾子字田子ヶ沢地内の四百八十五・四九平方が敷地に、このほど完成しました。同集会所は、秋から初冬にかけて鍋物に欠くことのできない「セリ」を屋内水洗いするため、国の第三期山村振興農林漁業対策事業で、ことしの八月二十五日から建設を進めていたものです。



田子ヶ沢セリ集荷所は、綾子字田子ヶ沢地内の四百八十五・四九平方が敷地に、このほど完成しました。同集会所は、秋から初冬にかけて鍋物に欠くことのできない「セリ」を屋内水洗いするため、国の第三期山村振興農林漁業対策事業で、ことしの八月二十五日から建設を進めていたものです。

品質の向上に効果

総床面積は、二百五十四・五二

で栽培され、獨特な風味と歯ざわりのよさから、重宝がられていましたが、折から減反による転作物として、脚光を浴びたのが五年前でした。

転作の主要作物の指定を受けるとともに、田子ヶ沢セリ栽培組合（津谷三五郎組合長・会員十七人）を結成して産地化を図ってきました。

また組合員の共同出荷体制も整い、植付け面積は三十六ヘクタールに拡大。年間三十メートルの収量をあげております。生産されたセリのほとんどが地元の市場をはじめ能代や秋田の市場に直送して取引され、反収五十万円の収入を得るまでになりました。

セリの産地化が定着

田子ヶ沢のセリは、綾子川の豊かな清流を受けて、古くから地区

地域の要望が実現

秋から初冬にかけて、多く出荷

平方米)。内訳では、綾子川の支流からバイパスで流水を汲み入れ、移動イスに座つてセリの水洗いができます。また不用物が流れ出さない溜め枠を設置した作業場が百十二平方米。市場へ出荷するため荷づくりをする集荷室が三十九・七平方米。これには、集落の生活改善に役立つ味噌加工機が備え付けられています。

また、作業の疲れをいやす休憩室が、十六・五三平方。健康管理、河川汚濁の面からも問題が多く、屋内で共同作業できる集荷所の建設が望まれていましたが、これが実現、十一月二十二日に完成のはこびとなつたものです。

同集荷所は、田子ヶ沢集落の中央を流れる綾子川の橋を渡った、右岸に建設された木造平屋建一部鉄骨造の明るく近代的な建物。作業場は、自然採光と自然の冷水に恵まれています。

町長と語る会

前野町

前野町自治会(小畠文英会長)では、十一月八日午前七時から前野会館で「町長と語る会」を開催し、約四十人の出席者は、歴史の新しい町内を、住みよいものにするため、活発な意見や要望を出し合いました。

要望の主なものは、前野と綾子小学校間の通学路の安全対策

『早急に実現できないが、なごりおしい旧国道があるのでサ

イクリング道路としてでも整備を考えたい』町内の生活排水溝を改良してほしい』雨水時の排

水が悪いようだ、綾子土地改良区の基盤整備とも関連があり、下流からの改良が必要』会館の増築『戸数の割りに手狭だ十坪

位の増築は検討してみたい』新興住宅地なので墓地がほしい』私的行為であり町営墓地の利用が望ましいし、それ相当の経費負担が必要だなどとなっていました。

また、悪息公害や、自治会加入の行政指導についても要望が出されました。

七平方)。集荷のコミュニティづくりと、学習活動に活用される集会室が四十四・六二平方)となつき、また不用物が流れ出さない溜め枠を設置した作業場が百十二平方米。市場へ出荷するため荷づくりをする集荷室が三十九・七平方米。これには、集落の生活改善に役立つ味噌加工機が備え付けられています。

また、作業の疲れをいやす休憩室が、十六・五三平方。健康管理、河川汚濁の面からも問題が多く、屋内で共同作業できる集荷所の建設が望まれていましたが、これが実現、十一月二十二日に完成のはこびとなつたものです。

同集荷所は、田子ヶ沢集落の中央を流れる綾子川の橋を渡った、右岸に建設された木造平屋建一部鉄骨造の明るく近代的な建物。作業場は、自然採光と自然の冷水に恵まれています。

田子ヶ沢セリ集荷所は、綾子字田子ヶ沢地内の四百八十五・四九平方が敷地に、このほど完成しました。同集会所は、秋から初冬にかけて鍋物に欠くことのできない「セリ」を屋内水洗いするため、国の第三期山村振興農林漁業対策事業で、ことしの八月二十五日から建設を進めていたものです。



内容は、成人病と健康や、野草薬草の効用と採取、救急処置、成人病を防ぐ食生活、薬の飲み方など、身近な健康問題について、知識を深めるための学習が行われました。

参加者は、七座や蟹沢地区から四十年から七十年代までの男女約百二十人が参加。最終回の十一月十二日は、今泉生活改善センターで、保健所の栄養士の指導により成人病を防ぐ調理実習が行われ、参加者全員で試食をしていました。

また、閉講式では三回以上出席した八十人に、終了証と記念品が贈呈。「学習の成果を家庭生活に役立ててほしい」と、出川町長から激励されていました。

七座で健康大学

健康は自分で守ろう



秋の防火予防運動

中央公園で一斉放水

秋の火災予防運動が十一月七日から三日まで行われましたが、広域消防本部と消防団では、運動の初日に中央公園で一斉放水訓練を実施しました。

当日は、午前七時二十分までに町内各

団から三百人余りと消防ポンプ八台と可搬式ポンプ四十台が、中央公園西側の道路に沿って備え付けられ、出川町長、木村消防長、小塚消防副団長らの観閲のあと、一斉に水面に向って放水が開始されました。

ホースから放水された水は、高くまた遠くへと、火災を想定した訓練が行われていました。ホースから放水された水は、高くまた遠くへと、火災を想定した訓練が行われていました。このあと、火の取り扱いに気を付け、火災を防ぐことがなによりと、消防ポンプ車を連ねて町内を一巡。防災意識の高揚を図っていました。

十月二十六日仙台市で開かれた第六回東北北海道民謡大会で、松葉町六番五の九号、河田カツ子さん(37歳)が、見事優勝を飾り「民謡大賞」を獲得。

同大会は、北海道、東北六県の予選を勝ちぬいた七人で自慢のノドを競い合うもので、秋田県代表となつた河田さんは、もつとも得意とする「本庄追分」



東北・北海道民謡大会 河田さん「本庄追分」で優勝

を歌い、県内では初めてという民謡大賞に輝いたものです。

河田さんが民謡を習ったのは十年前で、公民館の民謡教室を受講したのがきっかけだそうです。

その後、猛練習を重ねて自慢のノドが開花。五十五年には全国民謡選手権を制覇。ことは有線カラオケ東日本選手権に優勝するなど着実に力をつけて押し

も押されぬ、「東北・北海道の第一人者」となつたものです。全国大会は、来年十一月に開かれますが、晴れの「日本一」をめざして、がんばってほしいものです。

印鑑証明の切替は3月31日まで

五月一日から登録証カードに改められましたが、来年の三月三十一日まで変更しなければ、印鑑登録証明書を交付すること

ができません。新たに登録すると百円の手数料がかかります。

切替、新規登録の手続は▼登録する印鑑▽本人であることを証明するもの(写真付きの身分証明書か運転免許証など)▽証明書がないときは保証書(用紙

は町民課窓口にあります)代理人の場合(本人が病気などでは、代理権授与通知書が必要です。この場合は、本人の意志によるものであることを確認するため、即日交付できません。すでにカードに切替っている方は、カードを持ってこないと、証明書を発行できません。かな

ら持参してください。

※くわしくは役場戸籍係へ

(5) 昭和57年12月1日



西小「学研教育賞」に輝く

図書活動で心の健康を

学校図書の積極的な活用をはかり、読書活動を教育のなかに取り入れた、鷹巣西小学校（高田昭爾 校長・二百三十六人）は、栄えある「学研教育賞」に輝きました。

自分の目あてに合った本を選び進んで読書する子供を育てようと、うことから西小学校では、地域に根ざした健康教育の実績をもとに、子供たちの心の健康をめざして、学校図書館活動を推進しています。

学校では、学級移動文庫を開設して、毎朝十分間の読書や、読む目標ページを決め「読書マラソンカード」や「わたしの読書ノート」を記入して、読書が日常化するよう工夫されています。

て、必ず緑黄色野菜、生野菜を添えます。ビタミンCの豊富な果物も毎日食べましょう。

毛穴孔や、血管の収縮、拡張が自由に行なわれるために、自律神経失調症をおこさない事が大切です。気の使いすぎ、怒ったり、悲しんだりする事は、自律神経の働きを狂わせます。なるべく平靜明るく暮らす事が良いでしょう。

皮膚の働きをよくする方法とし充分にとつてください。冬は栄養をカロリーも高く、体を暖めます。牛乳、卵、チーズ、大豆製品はこの他に栄養のバランスに注意し

また、親子読書会や読書発表交流会を実施するなど、P.T.A活動をとおして、良い本の購入やノーテレビ運動を開催して、家庭でも読書に親しむよう協力し合っています。

このような努力が実を結び、子供が読書の喜びを味わい、思慮深い人間形成に役立っていることから、県教育委員会の推薦を経て、今回は秋田県でただ一校の受賞となつたものです。

学研教育賞の贈呈は、十月二十七日全校生徒を前に、西小学校で行われ、今後の図書館活動に役立てほしいといふことから、彰状、十万円の奨励金と記念楯、副賞として学研発行出版物が送られました。

なお、西小学校はこれまで健康指導においても伝統校であり、全日本健康優良校として五十三年度の特選校。五十四年度は学校保健の文部大臣表彰校、全日本より歯の学校表彰などを受けております。

段から次第に馴らしてください。帰宅時の手洗い、うがいは喉の粘膜についたゴミやほこりを洗い流し、ヴィールズや細菌の活動をおさえてくれます。マスクはウィルス感染の予防には役立ちませんが、風邪気味で喉が痛いような時には、適当な温度と、湿り気を与えてくれるので有効です。

更に外気との温度調節をまめに行ない、室温は二十度に保つ事です。風邪にまけないで、この冬を乗りこえましょう。

糠沢

文化祭が糠沢会館で11月7日に行なわれました。同地区では、初めての試みとあって紙テープをカットして入場。狭い会館内には、野菜やイネ、農産物の加工品などがぎっしり展示。一方では不用品バザーや、おしるこを振舞うなど賑わっていました。



坊沢

公民館まつりと収穫感謝祭が11月14日、坊沢公民館で開かれました。同祭は、白菜、キャベツ、ネギ、カリフラワーなどのほか、珍種のペキン大根などの野菜や、婦人学級の手作りおやつ、盆栽、手芸、書道などを出品。訪れた人の目を楽しませていました。



堀部くん絵画で銀賞



剣道個人4位 絵画銀賞
中島 誠くん 堀部芳雄くん

豪を倒して堂々四位に入賞しました。柔道は、一回戦山口県に3対2で勝ちましたが、二回戦群馬県に3対2の僅差で負けました。文化の部では、笛代美保子さん（七日市）が手芸、熊谷節子さん（七座）が室内装飾、堀部芳雄さんが絵画を出品しました。とくに、堀部くんの百号の力作「矢筈山」は、審査員から高く評価され、銀賞が与えられました。

▼工事場所＝綴子字小糠沢地内
▽請負額＝千七十五万円 ▽請負者＝堀井組・堀井三治郎
期限＝五十八年三月十日

人 権 擁 護 で
相 談 所 を 開 設

町連合青年会（出川喜英会長）は、東京都で行われた第三十一回全国青年大会に、十九人の役員選手団を派遣し、健闘が目立ちました。同町連は、八月二十二日から二十三日まで鷹巣町を主会場に開催された、全県青年体育文化祭では、若人部の総力を結集して、念願の総合優勝を果たしました。県大会で優勝または最優秀賞を獲得した、陸上競技、剣道、柔道、空手道、手芸の選手が全国大会に出

同町連は、八月二十日から二日まで巣東町を主会場に開催された、全県青年体育文化祭では、若人の総力を結集して、念願の総合優勝を果たしました。

県大会で優勝または最優秀賞を獲得した、陸上競技、剣道、柔道、絵画、手芸の選手が全国大会に出場しました。

内（綴子）・東飯（西飯）
小学校線） ▷ 請負額＝九十五万円
内（綴子）・小田線） ▷ 請負額＝九十五万円
師山スキーコース） ▷ 請負額＝四百五十万円
建設・石川徳治 ▷ 工事期限＝五十八年三月二十日
百四十七万円 ▷ 請負者＝千葉建設計
設・千葉敷 ▷ 工事期限＝十二月二十五日
（道路維持工事）

三沢愛（綴子上町）二二一三九
（三六）山田唯雄（米代町）二二一四〇
（一〇一五三）奈良幸恵（住吉町）二二一四一
（二一一四六）高坂八衛（南隱町）二二一四二
（二二一〇六九〇）畠山清吾（七日市大畑）二二一四三
（七日市大畑）二二一四五

「停電のおしらせ」

十一月の作業停電は、次の地図

日曜日に営業する

ガソリンスタンド

12月5日……沢口農協G S
12月12日……米倉石油
(合川町駅前)

年末の交通安全運動

12月1日～12月10日

- ◆子供と老人の交通事故防止 ◆飲酒運転の徹底追放
- ◆安全運転の確保とシートベルト着用の促進 ◆凍結時のスリップ事故防止
- 亡事故急激！
- 交通事故をなくし 明るい年末を

《町立幼稚園》

①申し込み期間

12月1日から12月25日まで

②申し込み先

入園願書は町教育委員会と各幼稚園にありますので、交付を受けて幼稚園に提出してください。

③募集範囲

北幼稚園=綴子地区一円

西幼稚園=坊沢・七座地区一円

④募集人員

北幼稚園=40名以内 西幼稚園=40名以内
(昭和53年4月2日から54年4月1日までの出生者)

⑤入園通知

2月下旬まで保護者に可否を通知します。



町立幼稚園・保育園では、それぞれ58年4月入園の希望者を受け付けています。
保育園の保育料は、保護者の所得によって15階層に分けられますが、58年度は各階層とも下

記の表の基準額に5%程度の加算が見込まれます。

なお、幼稚園の授業料その他くわしいことは、園児募集要項をご覧ください。

昭和57年度保育料徴収金基準表

〈参考〉

各月初日在籍措置児童の属する世帯の階層区分		徴収金基準額(月額)	
階層区分	定義	3歳未満児の場合	3歳以上児の場合
A	生活保護法による被保護世帯(単給世帯を含む)	0 円	0 円
B	A階層を除き前年度分の市町村民税非課税世帯	0	0
C ₁	A階層及びB階層を除き前年度分の市町村民税の課税世帯であってその市町村民税の額の区分が次の区分に該当する世帯	均等割の額のみ (所得割の額のない世帯)	6,850 4,650
C ₂		所得割の額が5,000円未満	7,500 5,300
C ₃		所得割の額が5,000円以上	8,850 6,350
D ₁	A階層及びB階層を除き前年分の所得税課税世帯であってその所得税の額の区分が次の区分に該当する世帯	3,000円未満	9,350 7,150
D ₂		3,000円以上15,000円未満	11,000 8,800
D ₃		15,000円以上30,000円未満	13,150 11,000
D ₄		30,000円以上60,000円未満	17,800 保育単価(ただし、その額が27,400円をこえるときは、15,650円とする)
D ₅		60,000円以上90,000円未満	23,500 保育単価(ただし、その額が21,350円をこえるときは、21,350円とする)
D ₆		90,000円以上120,000円未満	29,500 保育単価(ただし、その額が27,400円をこえるときは、27,400円とする)
D ₇		120,000円以上150,000円未満	36,950 保育単価(ただし、その額が33,300円をこえるときは、33,300円とする)
D ₈		150,000円以上180,000円未満	41,700 保育単価(ただし、その額が38,850円をこえるときは、38,850円とする)
D ₉		180,000円以上210,000円未満	保育単価(ただし、その額が45,650円をこえるときは、45,650円とする)
D ₁₀		210,000円以上240,000円未満	保育単価(ただし、その額が49,400円をこえるときは、49,400円とする)
D ₁₁		240,000円以上270,000円未満	保育単価(ただし、その額が51,700円をこえるときは、51,700円とする)
D ₁₂		270,000円以上	保育単価

《保育園》

①申し込み期間

12月1日から12月25日まで

②申し込み先

申請用紙を役場町民課福祉係か各保育園から交付を受けて、福祉係に提出してください。

③申し込みに添付する書類

1. 給与所得者

昭和57年分源泉徴収票またはその写し(父母外勤の場合は両方共)

2. 事業所得者(商店経営等自営業)

昭和57年度所得税確定申告の控または税務署の発行する所得税納税証明書。

3. それ以外の者

上記の①②のいずれも提出できない方は昭和57年中の収入を証明する書類、または収入申告書。

④各保育園と定員…()内は3歳児未満児

鷹巣保育園=90名 (30名程度)

南鷹巣保育園=150名 (45名程度)

七日市保育園=60名 (12名程度)

綴子保育園=60名 (12名程度)

中央保育園=90名

東保育園=60名 (12名程度)

竜森保育園=30名 (3歳以上児に限る)

⑤入園通知

1月下旬に面接を行い、2月下旬まで保護者に可否を通知します。



国道沿いの無人売店は好評

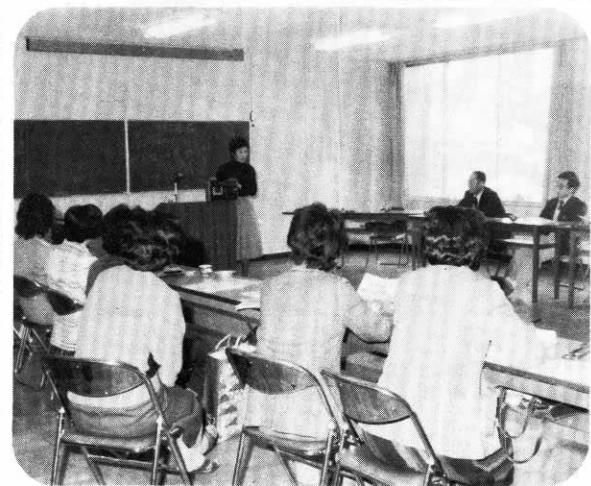
農家で収穫した農産物を新鮮で、より早く、より安く消費者に届けようということから七日市農協では、国道沿のガソリンスタンドに無人売店を設置しました。

売店には、各自が値段をつけた、白菜、長芋、キャベツ、ネギ、果物など、朝にならべておくと、通りすがりのドライバーが車を止めて、品定めをし、代金をスタンドに支払う仕組。無人でも入金は確実とのこと。

次代を担う青少年を健全に育成しよう—ということから、総理府ではキャラバン隊を編成して県内を巡回。同隊は11月16日に役場を訪れ、鈴木首相のメッセージを畠山助役に手渡しました。

この運動は、青少年の人格形成に役立つ、地域社会の役割についての意義を深めるもので、キャラバン隊は広報車で町を一巡して、P R活動に努めていました。

次代の青少年を健全育成



「声の広報」で研修会を開催

目の見えない人たちに声の広報を届けよう—と言う「朗読奉仕者研修会」が、11月7日中央公民館で開かれました。当日は、秋田県点字図書館、朗読奉仕者講師・恵美三紀子さんの指導で行われました。同講師は、内容を正しく伝えるため、誤読、判る言葉を使うなどを注意。参加した約20人のボランティア関係者も、熱心に聴講していました。



町内の小学校では、明春に就学が予定されている子供の身体検査が、11月11日から19日まで行われました。

該当する子供は、全町で352人(男171人、女181人)。お母さんに手をひかれて校門をくぐり、早くも一年生気分。検査では、お医者さんによる内科、目、歯の検診や、視力、聴力、かんたんな知能テストなどを受けていました。

身体検査で一年生気分



公民館のうごき

二年目を迎えた町民会議は、このほど、各地区推進委員（三八二名）の合同研修会を行いました。昨年の地区座談会で「地域において、最も手足となるべき推進委員の役割が明確でない」との意見があり、これを受けて、今回の研修会になりました。

研修会は、専門部長の活動経過の報告のあと、「推進委員の役割は何か」というテーマで、長崎佐太吉氏（前公民館長、町民会議参考事）の講義があり、熱心な質疑応答が行われました。

他人ごとでない

青少年問題

過激な情報化時代の産物として

最近、「ドンマ症」という状況が増えている。これは、少し位の出来には驚かなくなり、大変どういう気が起らない症状である。町民会議も、一部の人を除いてほとんどの人は、「こうしてはいられない」というある種の危機感をもっていない。泣らんする青少年非行の情報が「またか?」の、ドンマ症にかかるのでないのか。「ころばぬ先の杖」という気持で、住民意識をかえる必要があり、ドンマ症の眠気から目ざめさせる事が大事である。

推進委員の心がまえ

▽事業主体だけに気をとられないで、もう少し、日常的心くびりがある事

広がる健全育成の輪

青少年健全育成 秋田県大会

「明るく、たくましい青少年を育てるために」を合言葉に、昭和五十七年度青少年健全育成秋田県大会が、去る十一月六日秋田市の県民会館で開かれました。

町民会議に拠金

佐々木県知事が「家庭、地域、学校の連携を深める中で①家庭では親子の話し合いを通して善惡の判断を②地域では大人の連帯を深めながら子供の社会参加を③学校では、教師生徒の信頼回復と確立」を呼びかけ、事例発表、パネル討議を通して、青少年の健全育成

を皆んなの手で広め合う事を誓いました。

△最初から、地域全体を考えると難かしいので、まず、ふれ合い社会（近隣社会）から実践することが必要である。

▽子供の成長に親がついていけない現状である。成長過程に合わせて、親（大人）の視点を変えなければならぬ。

▽推進委員は、仕掛け人である。教える事でなく、さとす構えが大切である。

▽推進委員は、リーダーであると同時にマネージャー的精神が大切であり、指導者から世話を役的気持が必要である。

▽地域社会における人的資源の活用を考えねばならない。

▽健全育成の立場から、悪い点（子供）を見つけるのではなく、良いところを見つける姿勢（態度）が望まれる。

西暦年号	項目
一九四四年号	○「享樂追放」高級料理店、カフェ、バーなどが一齊休業劇場も休場
昭和二〇年号	○学童の集団疎開全国で約四十五万
十二歳までの未婚女子が軍需産業に動員される。	○女子挺身勤労令公布十二歳から三十二歳までの未婚女子が軍需産業に動員される。
一九四五五年号	○町立鷹巣病院を北秋中央病院と改称
昭和二〇年号	○四月十二日国民学校初等科を除き学校における授業を原則として停止する「決戦教育措置要綱」だされる。
一九四五五年号	○五月七日ドイツ無条件降伏
昭和二〇年号	○五月二十六日疎開学生童入校式（綴子）
一九四五五年号	○六月三十日花岡事件
昭和二〇年号	○八月三日～十二日全県食糧増産隊員が沢口国民学校に宿泊して大野台を開こんす。
一九四五五年号	○八月六日B29広島に原爆投下死者二十数万人九日長崎に投下
昭和二〇年号	○八月十四日ボソダム宣言受諾回答
一九四五五年号	○八月十四日土崎港日本石油秋田製油所爆撃される。犠牲者一三八名
昭和二〇年号	○八月十五日正午天皇の放送で日本の降伏が知らされる。
一九四五五年号	○米一石が三百円に高騰
昭和二〇年号	○すべての書類を点検し、戦争に関係のある記事には墨を塗りつけて抹消した。
一九四五五年号	○言論、出版、集会、結社等の臨時取締法、治安維持法等廃止
昭和二〇年号	○戦時動員令、学徒動員令廃止
一九四五五年号	○婦人参政権等改正選挙法成立
昭和二〇年号	○日本の教育制度に関する管理政策について連合国側から指令

郷土史年表



昭和時代

西暦年号	項目
一九四五五年号	○「享樂追放」高級料理店、カフェ、バーなどが一齊休業劇場も休場
昭和二〇年号	○学童の集団疎開全国で約四十五万
十二歳までの未婚女子が軍需産業に動員される。	○女子挺身勤労令公布十二歳から三十二歳までの未婚女子が軍需産業に動員される。
一九四五五年号	○町立鷹巣病院を北秋中央病院と改称
昭和二〇年号	○四月十二日国民学校初等科を除き学校における授業を原則として停止する「決戦教育措置要綱」だされる。
一九四五五年号	○五月七日ドイツ無条件降伏
昭和二〇年号	○五月二十六日疎開学生童入校式（綴子）
一九四五五年号	○六月三十日花岡事件
昭和二〇年号	○八月三日～十二日全県食糧増産隊員が沢口国民学校に宿泊して大野台を開こんす。
一九四五五年号	○八月六日B29広島に原爆投下死者二十数万人九日長崎に投下
昭和二〇年号	○八月十四日ボソダム宣言受諾回答
一九四五五年号	○八月十四日土崎港日本石油秋田製油所爆撃される。犠牲者一三八名
昭和二〇年号	○八月十五日正午天皇の放送で日本の降伏が知らされる。
一九四五五年号	○米一石が三百円に高騰
昭和二〇年号	○すべての書類を点検し、戦争に関係のある記事には墨を塗りつけて抹消した。
一九四五五年号	○言論、出版、集会、結社等の臨時取締法、治安維持法等廃止
昭和二〇年号	○戦時動員令、学徒動員令廃止
一九四五五年号	○婦人参政権等改正選挙法成立
昭和二〇年号	○日本の教育制度に関する管理政策について連合国側から指令

◇
一歳六ヶ月児健康診査は、九月
五六年四月・五月生れとなつ
ています。

市地区 ▽十日＝七座、坊沢地区
▽二十四日＝綴子地区となつてい
ます。

予防接種

▽鷹巣農林高校図書部員一同から
古本市の収益金の一部として、
二、六一二円

11月1日～11月15日



一
線美術会運営委員 九島竜二氏

十二月の健康相談

十二月の健康相談は、次のとおりです。

詩間は、二前九詩、二後三詩

時間は、午前九時から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査も行います。

です

妊娠婦訪問

むし歯予防（フッ素イオン導入法）と家族計画指導は九日です。時間は、午後 時半から三時まで。対象者は満三歳以上の幼児で、おいでの時は母子手帳を忘れずに持ちください。
※場所は、保健相談室です。

乳児健康相談は、十六日＝五十七年八月生まれとなっています。受付時間は、午後一時から一時半まで。

生後二十四ヶ月から四十八ヶ月（五十三年十二月二日から五十五年十二月三日）までの出生者を対象に、百日せき、ジフテリア、破傷風の三種混合ワクチンの予防接種を行います。

接種は、鷹巣地区以外の方は一日、鷹巣地区の方は三日に行います。

受付時間は、午後一時から二時半まで、中央公民館ホールとなっています。おいでの方は必ず母子手帳を持参ください。

香典返し ご芳志に深く感謝いたします。
社会福祉協議会へ寄付金がありました
した。それぞれ社会福祉のためにと、

自衛隊生徒募集

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

香典返

誕生おめでとうございます
11月1日～11月15日

慶弔
だより

おくやみ申しあげます